



【目次】

- p2-3 令和8年度 事業計画・収支予算
- p4 【特集】 高齢者元気応援事業&多世代交流事業
- p5 こんな事業をしました・あつまるとのしさ(幸町いきいきサロン)
- p6-7 お知らせ・募集
- p8 きらり人みつけ・コダマ・チャレンジdeゲット・寄付報告

【表紙写真】

ボランティア活動推進作品展 表彰式・作品展示の様子

【編集・発行】

富士吉田市社会福祉協議会
 富士吉田市下吉田 4-2-15
 TEL: 0555-23-8105
 FAX: 0555-22-9977

令和8年度 富士吉田市社会福祉協議会

事業計画・収支予算

近年、各地で発生する災害に、社会福祉協議会は災害ボランティアセンターの設置などの発災直後の支援だけでなく、被災者の生活再建に向けた相談や心身のケアなどにも対応することが求められています。災害時の近隣との助け合いのためには、日頃からの付き合いが重要であり、社会福祉協議会が進める「住みよいまちづくり」のための住民どうしの支え合いは、災害時の心強い地域づくりに繋がっています。

令和8年度は、富士吉田市の地域福祉の推進を目的として作成された「第3次富士吉田市地域福祉活動計画」の中間年にあたります。これまでの活動の評価とこれからの事業推進に向けて、住民の皆さまから様々なご意見をいただき、関係する諸団体や幅広い分野の方々と連携し、地域社会の課題解決に取り組んでいきます。

○基本目標

地域福祉活動計画で掲げた「みんなで助け合い、ふれあいのある街に」の基本理念を実現するため、次の3つの基本目標とそれを実現するための10の取り組み目標を定め、各種事業を推進していきます。

基本目標1 助け合い支え合う地域づくり

自分の暮らしている地域の活動に関心を持てるような広報・啓発に取り組むとともに、地域で活動する団体やボランティア、福祉人材の育成や活動を支援し、誰もが助け合い、支え合う地域づくりに取り組みます。

基本目標2 ふれあいと健康を推進する機会づくり

身近な地域で顔の見える関係を築くための地域活動や交流の場をつくり、ふれあいと健康を推進することで、充実した地域生活が送れるよう取り組みます。

基本目標3 安心して暮らせる仕組みづくり

障害の有無や年齢、国籍の違い等に関わらず、全ての人の尊厳が守られ、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。また、災害に備え、防災意識を高めるとともに、ボランティアが安心して活動できる仕組みづくりに取り組みます。

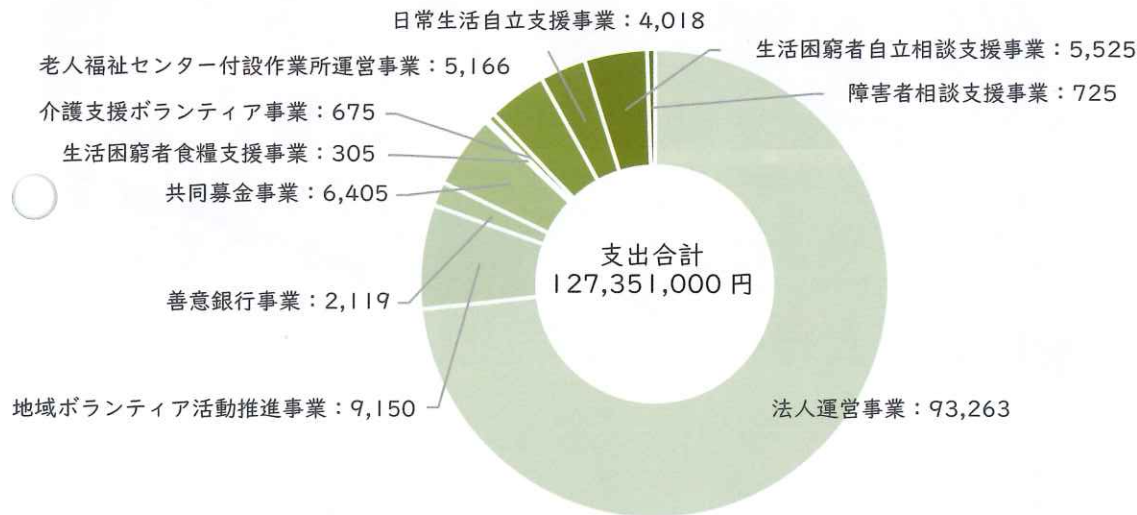
○実施事業

令和8年度に新たに取り組み事業や内容を見直した事業を紹介します。

☆富士吉田市地域福祉活動計画進捗状況評価委員会

第3次富士吉田市地域福祉活動計画の進捗

管理と事業評価、計画の見直しのため、



支出 8,602,000 円

障害者社会参加促進事業	3,470,000
地域包括支援センターランチ事業	4,560,000
法人成年後見事業	572,000

支出 70,096,000 円

福祉用具等短期貸出事業	554,000
下吉田中央コミュニティセンター運営事業	69,542,000

事業計画

市民や地域団体、福祉団体等で構成された評価委員会を設置します。

☆在宅支援活動ボランティア育成事業

在宅高齢者のニーズに対応できるよう、新たなボランティア育成のための講座を開催します。

☆いきいきサロン研究事業

いきいきサロンの活性化のため、近隣のいきいきサロンを調査し、新たな形のサロンを提案していきます。

☆生活福祉資金特例貸付に係るフォローアップ事業

コロナ期間中の生活福祉資金特例貸付事業で貸付けを受け、経済的状況により償還免除となった世帯に対し、生活状況の確認のアンケート調査を行い、生活の安定のための相談支援を行います。

☆老人福祉増進事業

これまで高齢者元気応援事業として行ってきたヨガ教室やフィットネス教室を富楽時の老人福祉増進事業の一つとして位置付けて行っていきます。

☆多世代交流事業

これまで多世代が交流できる事業として行ってきた健康づくり教室やeスポーツ交流会、子どもを対象とした寺子屋事業に加え、ものづくりの楽しさを体験できるプログラムとして陶芸教室を開催します。

☆ひとり親家庭等こども体験会

冬休みのひとり親家庭等への食料支援事業に代わり、物的な支援ではなく子どもの成長を支援する事業として体験活動の場の提供と、長期休暇中にボランティアの協力により宿題のサポートを行い、地域とのつながりを作っていきます。

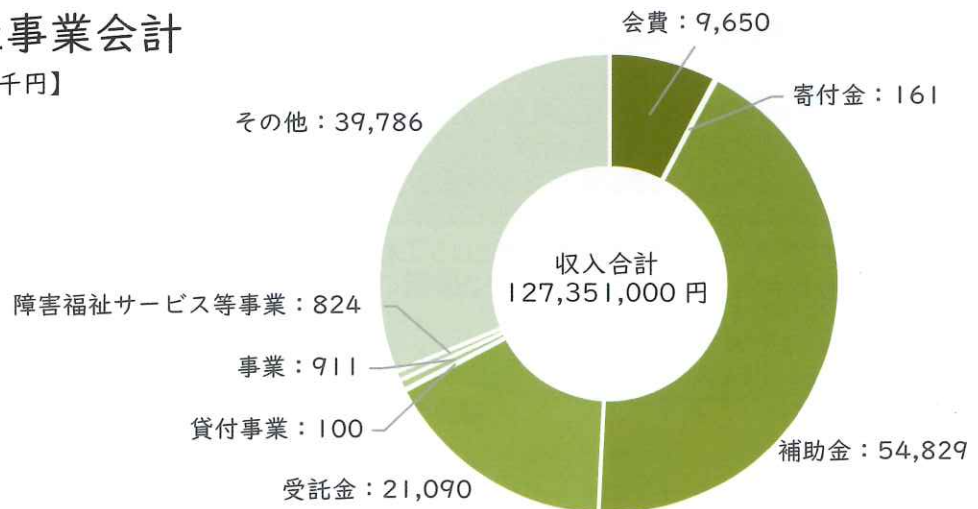
☆聴覚障害者・手話奉仕員交流会

聴覚障害者の学びの場であった文化教室に代わり、聴覚障害者と手話奉仕員が手話を介して交流できる機会を提供していきます。

予算

●社会福祉事業会計

【グラフ単位：千円】



●公益事業会計

【単位：円】

収入 8,602,000 円

補助金収入	216,000
受託金収入	7,643,000
事業収入	741,000
その他の収入	2,000

●収益事業会計

【単位：円】

収入 70,096,000 円

寄付金収入	483,000
受託金収入	57,990,000
事業収入	11,042,000
その他の収入	581,000

年代に関係なく日々を明るく元気に過ごしていただきたい！運動音痴でも、どこもかしこも痛いだよ〜という人でも、趣味がなくて…という人でも大・丈・夫！！

恥ずかしい、不器用だから…なんて考えずに、できる動きをしていくうちにできることが増えたり、痛みが緩和されていたり、新たな仲間が増えていたり、少しずつ変化があるものです。

そんな目的で社協が実施している2つの事業とそれぞれの内容を紹介します。

高齢者元気応援事業

※60歳以上が対象となります。

お気軽フィットネス教室

椅子に座り、音楽に合わせて上半身のフィットネスを行います。間には脳トレもはさみ、楽しく気軽なフィットネスです。演歌や歌謡曲などなじみの曲に合わせて行います。



リラックスヨガ



4回で1クールとなります。2種類のグループがあります。

Aグループ：杖が無いと歩けない方でも大丈夫！寝たまま行う優しいヨガです。

Bグループ：楽しく行う元気なヨガです。無理せずに行うことが大切です。

多世代交流事業

※小学生～高齢者まで性別問わず参加可能です。



陶芸1日体験

土からの成型は、なかなか体験できない貴重な体験となります。どんなものを作るか決めて参加していただければ、丁寧に指導いたしますので、粘土あそびができる年長さんくらいから高齢の方まで幅広く楽しめます！

成型→乾燥させて素焼き→色付け→本焼きという工程です。

☆今年度の実施日や内容の詳細は6ページでご確認ください。

体力づくりヨガ

4回で1クールとなります。お仕事帰りでも参加可能な夜7時30分開始！おひとり様はもちろん、親子・ご夫婦でもご参加いただけます。

☆多世代交流事業のため、参加者に年齢幅がありますが、その都度講師が参加者の皆さんの体調や年齢層を配慮して行いますのでご安心ください。



寺子屋事業

市内在住の方に講師となっただき、子どもたちがふれあいや交流を図りながら興味を持ってもらえる活動を実施します。

普段体験できない、吉田のうどん作り体験や草団子作り体験、アロマ作り体験などを予定しています！



eスポーツ交流大会

子どもだけでなく高齢者の方にも人気が広がっているeスポーツの体験を通して、多世代で対戦をしながらふれあいや交流をします！

難しい操作は少なく、音楽に合わせて叩いたり、タイミングよくリモコンを振るだけなど気軽に体験できます。

各事業の日程や申込などの詳細は、社協だよりやボランティアニュースへ掲載しますので、ぜひご確認ください！申込開始すぐのお申込みがおすすめです！

こんな事業をしました

●第4回社会福祉のつどい

2/15(日)、市民会館3階小ホールにおいて、市社協の第3次地域福祉活動計画の基本理念である「みんなで助け合い、ふれあいのある街に」の実現に向けて、地域福祉の発展に功績のあった個人・団体およびボランティア活動推進作品展入賞者を表彰し、感謝の意を表するとともに、更なる地域福祉活動への理解を深める機会とすることを目的に開催しました。

第1部 式典

- 富士吉田市社会福祉協議会長表彰 | 個人・1団体
- 富士吉田市社会福祉協議会長感謝状 | 団体
- ボランティア活動推進作品展入賞者
- 市長賞 | 12名
- 議長賞 | 12名
- 教育長賞 | 13名
- 社会福祉協議会長賞 | 12名

受賞された皆さま、誠に
おめでとうございます。
謹んでお祝い申し上げます。



第2部 講演会

- 講師 五緒川 津平太氏
- 演題 甲州弁は楽しい

五緒川さんは山梨県南アルプス市(旧・八田村)のお生まれで、甲州方言の魅力を面白おかしく伝える活動を行っています。

「甲州弁シンデレラ」や、「山梨のおばちゃんがかいじ号で新宿へ行く話」など、会場内は子どもから大人まで笑いが絶えず、多くの方からの質問もあり、改めて、故郷山梨の良さを発見する機会となりました。



●第45回ボランティア活動推進作品展

2月の県のボランティア活動推進月間に合わせ、児童・生徒の皆さんにボランティアや福祉について興味・関心を持ってもらうことを目的に実施しています。

今回は市内小中学校・高校より2,838点の応募があり、入賞作品48点、入選作品77点が選出されました。社会福祉のつどいにおいて入賞者の表彰を行い、市民会館にて展示を行います。心温まる作品のご応募ありがとうございました。



ポスターの部
☆市長賞☆

おめでとうございます!

下吉田中学校1年 渡邊 紬希さん
富士河口湖高等学校2年 渡邊 百花さん



富士小学校2年 阿部 このかささん



下吉田第二小学校6年 矢嶋 蓮華さん

※令和7年度時点の学年の表記です

●読み聞かせ訪問事業

昨年12月から今年2月にかけて市内保育園・幼稚園を対象に、「読み聞かせ訪問事業」を実施しました。市内を中心に読み聞かせ活動を行っているなかよしクレヨン様とこのはなさくや様にご協力いただき、市内保育園幼稚園あわせて16園に訪問し、30分ほどの読み聞かせを行いました。大型絵本を使った読み聞かせやエプロンシアター、うたあそびなど趣向を凝らしたたくさんのおはなしを披露していただきました。ご賛同・ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



あつまる たのしさ

幸町いきいきサロン

わたしたち幸町地区では、自治会活動の一環として、年間に、月1度、合計5回のいきいきサロンを町内会館にて開催しております。どなたにでも、お気軽にご参加いただける演奏会や講習会、軽度の運動などを開催しております。

昨今では、人と、ひととのかかわりが少なくなり、ご近所どうしでのおつきあいも、薄くなりつつあります。

まさに、誰もが、おしゃべりや一緒に歌をうたったりと、少しでも、その場で、なかよしこよしとなれば…

ぜひ、5月から、随時町内回覧でお知らせいたしますので、おいでになれば、明るく、たのしく、元気ハツラツになること間違いなし♥

<参加者の声>

- 笑顔が絶えないステキなひとときでした。
- お元気でびっくりしました。いつまでもお元気でいてくださいね! いつまでもサロンよろしく!
- 参加されている方々から元気のパワーをいただきました。



↑
ランチ職員による体操教室の様子

ぜし、みなさん、
こさっせえ!



(顔出しは恥ずかしいので
イメージイラストです)

会長 真田 和明さん

実施日: 第4土曜日
(5・6・9・10・11月の計5回)
時間: 午後2時~(1時間程度)
場所: 幸町会館
参加費: 100円
対象者: 幸町にお住いの方
連絡先: 22-3482(会長宅)

1人900gほどの粘土でお好きな物を製作します。中皿または中カップが2点ほど製作できます。親子・兄弟姉妹・おじいちゃんやおばあちゃん・お友達どうして楽しい陶芸を体験してみませんか？

釉薬は3色(織部・瑠璃色・透明)からお選びいただけます。仕上がりましたらご連絡いたしますので、富楽時に受け取りをお願いいたします。

日時：6/20(土) 午前9時30分開始 ※午前9時より受付

会場：老人福祉センター付設陶芸作業所

対象：市内在住の方ならどなたでも可

定員：10組(20名) ※10歳までのお子さんは保護者同伴

参加費：200円

材料費：1,300円(釉薬・粘土代・焼き代込み)

持ち物：エプロンまたは汚れても良い服装、

飲料水、下絵(作る物)、筆記用具

申込：5/11(月)～ ※定員に達し次第終了

担当：佐藤 ☎23-6230(富楽時)



作品募集

街角美術館作品募集！

あなたの素敵な趣味を見せてください！

絵画・写真・絵手紙・パッチワーク・書道など吊るして展示できるものなら何でもOK！ぜひ富楽時に展示させてください。

担当：佐藤

展示期間は
1ヶ月です



利用しよう

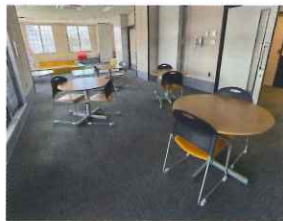
学習スペース開放

富楽時2階コミュニティスペースを学習の場として開放しています。利用の際は、1階受付に声をかけてください。学生限定となります。

日時：毎週月曜日 午後2時～9時
※祝日は午前10時～午後5時

担当：佐藤

Wi-Fi完備です！



お知らせ

福祉なんでも相談 随時受付中！

昨年度より、相談日を指定しない形で、「福祉なんでも相談」の窓口を平日に開放しております。飛び込みでの相談も対応できますが、担当が離席している場合もあるため、お電話でのご予約を推奨します。

悩んでいるけれど、どこに相談したらいいのかかわからない、悩み事として話を聞いてもらえるかわからない、そんな福祉に関するお悩みをなんでもお聞きします！相談は無料、守秘義務は厳守いたします。ぜひ、ご相談ください！

受付日時：平日午前9時～午後5時
※電話予約推奨

相談料：無料

担当：渡辺

随時対応いたします！
困りごとと一緒に解決しましょう！



報告

募金のご協力ありがとうございました

令和7年度 最終募金額

6,749,826円 達成率80.7%
(目標額：8,362,000円)



令和7年度の赤い羽根共同募金運動が終了しました。ご家庭や店頭、学校、イベント会場など様々な方法でご協力いただき、市民の皆様のご理解に感謝いたします。

お寄せいただいた募金は、山梨県共同募金会を通し、富士吉田市をはじめ山梨県内に還元され、令和8年度に実施する地域福祉活動に役立てられます。

お知らせ

助成金を活用しましょう

令和8年度 山梨県共同募金会 虹の架け橋推進事業

福祉活動を目的として、県域で活動しているNPO法人やボランティア団体を対象に、赤い羽根共同募金の助成があります。申請締め切りは5/22(金)まで、県共同募金会必着です。

担当：小林

詳細は県共同募金会
ホームページをご確認ください→



募集

食品の寄付を受け付けています

食べ物に困っている方を対象に食料品をお渡しする事業を実施しています。ご家庭や企業で余っている食料品のご寄付を随時募集しています。個人・企業問わず、多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。

受付場所：富楽時1階 事務所

食品の例：米、缶詰、カップ麺、インスタント麺、乾麺類、レトルト食品

※お願い：下記の条件を満たすものに限りです。

- ・賞味期限が明記されており、かつその期限が令和8年8月以降のもの
- ・米は令和6年度以降のもの
- ・個包装されており、未開封のもの

担当：小林



参加者募集

7月によしだこども食堂を開催！

夏の暑い日の夕方、こども食堂を開きます。市内にお住まいの方であれば、年齢・性別問わずどなたでもご参加いただけます。みんなで楽しく、夕ご飯を一緒に食べませんか？皆さまのご参加、心よりお待ちしております。

日時：7/13(月) 午後4時～6時30分頃まで

会場：上暮地コミュニティセンター1階

定員：40名(先着順)

参加費：高校生以下無料 ※大人200円

申込：6/3(水)～ ※定員に達し次第受付終了

担当：渡辺



富士北麓地域高齢者作品展

2/18(水)～20(金)にかけて、山中湖村公民館交流センターにて開催されました。富士北麓地域全体で166点の出品があり、富士吉田市からは54点が出品され、9作品が優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

また、文芸の部を除く優秀賞作品は、6月に山梨県立図書館にて開催される山梨県シルバー作品展に展示されます。

- 【書の部】河野 淳子 さん
 【写真の部】権正 光夫 さん
 【工芸の部】渡辺 靖夫 さん、渡辺 よし江 さん、
 奥脇 清治 さん
 【文芸の部】増田 千サ子 さん、羽田 眞智子 さん、
 池水 一美 さん、萱沼 さと子 さん

祝



お知らせ

5/12は
民生委員・児童委員の日です

民生委員・児童委員は、法律に基づき厚生労働大臣から委嘱されたボランティアです。一人ひとりが担当区域を持ち、地域住民の身近な相談相手として、専門機関へ「つなぐ」役割を持っています。その職務で知り得た秘密を守ることが義務付けられていますので、どなたでも安心してご相談いただけます。

富士吉田市では、民生委員・児童委員の日から始まる活動強化週間に合わせ、地域の一人暮らしや高齢夫婦世帯などの見守りが必要な世帯へ訪問活動を行っています。

また、民生委員・児童委員のうち、特に子どもたちへの関わりを専門とする「主任児童委員」が中心となり、よしだこども食堂も開催されています。

民生委員・児童委員の活動にご理解とご協力をお願いします。



点字図書館運営事業

お知らせ

「声の広報」をご存知ですか？

富士吉田市点字図書館では、視覚に障害があり文字が見えづらい・見えないという方のために「広報ふじよしだ」「ふじよしだ議会だより」「山梨日日新聞(※一部抜粋)」などをCDにして無料でお届けしています。

音声の録音は、音訳ボランティアさくらの会の皆さんの全面的な協力で行われています。CDを聞いてみたい方は、社協までご連絡をお願いします。また、お近くに見えづらいことで困っている方がいましたら「声の広報」について教えてあげてください。

※重要度の高い記事や視覚障害者向け等の情報を優先して収録し、一部の記事を省略しています。

担当：田中



お知らせ

制服バトンタッチ事業

制服の譲渡を行っています！

新年度になり、新たな学校生活がスタートした頃だと思えます。「制服の洗い替えが欲しい」「裾がほつれてしまった制服がある」といったお悩みをお持ちの方はいらっしゃいませんか？

市社協では、先輩方からお預りした制服を、必要とする方へお渡しする制服バトンタッチ事業を実施しています。譲渡を希望される方、少しお話を聞いてみたい方などお気軽にご連絡ください！



担当：堀池

お知らせ

使用済み切手を集めています

社協では、気軽に出るボランティア活動として切手を集めて、仕分けをしています。企業や団体、個人の方で手に使用済み切手のある方はぜひお届けください。

届け先：富楽時1階事務所

※切手を台紙からはがす必要はありません。周りをだまかに切ってお持ちください。



お知らせ

お知らせ

ボランティア活動保険 受付中！

ボランティア活動中に起きてしまった事故を補償する「ボランティア活動保険」と、地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事を対象とした「ボランティア行事用保険」の2つの制度があります。安心して活動できるように保険への加入をお勧めします。

- ボランティア活動保険
 保険料：①基本プラン350円 ②天災プラン500円
 補償期間：加入手続き完了日の翌日
 ～令和9年3月31日
 ※保険料はいずれの時期に加入しても同じです。

- ボランティア行事用保険
 対象となる行事や保険料、補償内容等、
 詳細はお問合せください。



担当：堀池

報告

ボランティア連絡会を開催しました

ボランティア連絡会は、社協とボランティア団体、そして団体同士のつながりを深めることを目的に開催しています。

令和7年度は3/19(木)に開催し、18団体の皆さまにご参加いただきました。各団体が日頃取り組んでいる活動について発表し合い、他の団体の活動への質問や意見交換も活発に行われました。参加者同士が互いの活動を知り、学び合うとても有意義な時間となりました。

市内で活動するボランティアグループに興味のある方は、ぜひ社協ホームページをご覧ください！



富士吉田を盛り上げる甲州羽毛ふとん 自身の体験をきっかけに

「子ども頃は田舎だと感じていたけれど、最近はこのコーナーで紹介されている皆さんをはじめ、若い世代が富士吉田を盛り上げてくれて、お店やイベントが増え、活気にあふれている。そんな方々の活躍を見ると、私も地元の人として頑張らなくちゃ!」と思える」と話す滝口さん。取材時は地元トックで盛り上がるほど明るく親しみやすい人柄が印象的でした。そんな滝口さんが発信する『甲州羽毛ふとん』の魅力も要チェックです!

滝口さんは生まれも育ちも富士吉田市。体育教員として就職した後、家業であるタキ・リビングに入社。経営管理を支えながら、広報担当として各種SNSで自社ブランド『甲州羽毛ふとん』の魅力を発信しています。

タキ・リビングでは、お客さんのニーズに応じて、一枚一枚手作りで生産しています。ふるさと納税の返礼品としても有名で、特にコロナ禍から申込数が爆発的に増加。おうち時間を充実させるために、睡眠に不可欠な寝具を見直す人が増えました。滝口さんも、教員として多忙な日々を送る中で『甲州羽毛ふとん』を実際に使用し、その魅力と睡眠の大切さに気づいた一人だそうです。入社後は、この魅力を正しく広めるために、睡眠環境・寝具指導士の資格を取得しました。

ふるさと納税事業では、全国への発信が実現しましたが、昨年六月に開催したファミリーセール『お得市』では、地元のお客さんが多く訪れ、地元にも魅力を発信できた手応えを感じたそうです。「市外・県外だけでなく、地元の皆さんに魅力を知らしてもらえたことが嬉しい」と話しています。

滝口さんは生まれも育ちも富士吉田市。体育教員として就職した後、家業であるタキ・リビングに入社。経営管理を支えながら、広報担当として各種SNSで自社ブランド『甲州羽毛ふとん』の魅力を発信しています。



前回の小林真子さんからのご紹介

【タキ・リビング】滝口華子さん
年齢：29歳
趣味：お出かけ、愛犬を愛でること
頑張っている事：ECのスキルアップ



こちらのロゴが目印です→



←ブランドサイトはこちらからチェック!

きらり人☆みっけ

わが町の若者に注目

チャレンジ de ゲット!



正解者の中から抽選で5名の方にクオカードの5分の1分と富楽時入浴券プレゼント!

当選者の発表はプレゼントの発送をもってお知らせします。

【応募方法】
富楽時窓口にある応募用紙に答えを記入し、応募箱に入れてください。

【応募締切】
令和8年5月末日

10個上の2つの絵から、1つの間違いを探して、その間違いを記入してプレゼントをゲットしよう!

コダマ

ミラノ・コルティナ五輪、WBC、高校野球、失敗しても苦しい状況でも最後まで諦めないプレーには本当に感動した。スポーツって素晴らしい!! 選手に刺激され、自分もアクティブなことがしたいと思った。しかし、急に体を動かしてみようものなら逆に足腰を痛めてしまう。まずは体をほぐすことから始めよう! ストレッチを試みる。イタタタッ!! あっちもこっちも痛い! とだらけ。こんな凝り固まった体ではとても運動どころではない。健康な体を維持して、10年後の自分の体を想像したらゾッとした。このままでは駄目だ。まずは、運動できる体を作るためにストレッチを続ける! こうと決意を新たにしたら今日この頃。(M)

しゃきょう職員のつばやき

kodama

ご寄付をいただきました

令和7年11月~令和8年3月

- 寄付金
- ・富士吉田仏教会 300,000 円
 - ・富士五湖ウインドオーケストラ 149,494 円
 - ・富士吉田市連合婦人会 100,000 円
 - ・ジュゲムチャリティーライブ 16,960 円
 - ・NPO 法人 母さんの楽校 10,000 円
 - ・エレキ大正琴「おしどり with だんだんの会」 10,000 円
 - ・堀内 勇太郎 2,505 円
 - ・匿名 5,000 円

- 寄付品
- 【食料品】
- ・公益財団法人 粟井英朗環境財団
 - ・ベイシアスーパーマーケット
 - ・山梨ヤクルト販売株式会社富士吉田営業所
 - ・川野 ・匿名 3名

- 【古切手・はがき・ベルマーク】
- ・富士吉田商工会議所女性会 ・富士・東部保健福祉事務所
 - ・エレキ大正琴「おしどり with だんだんの会」
 - ・渡辺(公) 歯科医院 ・遠藤 伸子 ・萱沼 静枝
 - ・志村 金三 ・渡辺 朝子 ・匿名 5名

- 【その他】
- ・小明見上宿シニアクラブ
 - ・匿名 2名